

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公開番号】特開 2020-199400 (P2020-199400A)
 【公開日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-051
 【出願番号】特願 2020-161020 (P2020-161020)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 27 日 (2021.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域に発射された遊技球が該遊技領域内の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄を変動表示させる図柄変動遊技を行う遊技機において

、

前記図柄変動遊技の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技を実行する当り遊技実行手段と、

前記当り遊技中の演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記当り遊技中は、所定の大入賞口を開閉する単位遊技が複数回行われるものであり、

一の前記単位遊技には、前記大入賞口に N 個の遊技球が入賞可能に設定され、

前記演出制御手段は、

一の前記単位遊技において N + 1 個以上の遊技球が前記大入賞口に入賞するオーバー入賞が発生したときにオーバー入賞時演出を実行するオーバー入賞時演出実行手段と、

前記当り遊技中に発生した賞球の合計を所定の演出表示装置に表示する合計表示手段と、を有し、

一の前記単位遊技において前記オーバー入賞が発生した場合であっても、所定状況下では前記オーバー入賞時演出の実行が抑制され、

一の前記単位遊技において前記オーバー入賞が発生して前記オーバー入賞時演出の実行が抑制される場合であっても、当該オーバー入賞に伴い発生した賞球は前記合計表示手段に反映される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技領域に発射された遊技球が該遊技領域内の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄を変動表示させる図柄変動遊技を行う遊技機において

、

前記図柄変動遊技の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技を実行する当り遊技実行手段と、

前記当り遊技中の演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記当り遊技中は、所定の大入賞口を開閉する単位遊技が複数回行われるものであり、

一の前記単位遊技には、前記大入賞口に N 個の遊技球が入賞可能に設定され、

前記演出制御手段は、一の前記単位遊技において前記大入賞口とは別の特定入賞口への入賞が発生したときに特定入賞時演出を実行する特定入賞時実行手段と、

前記当り遊技中に発生した賞球の合計を所定の演出表示装置に表示する合計表示手段と、を有し、

一の前記単位遊技において前記特定入賞口への入賞が発生した場合であっても、所定状況下では前記特定入賞時演出の実行が抑制され、

一の前記単位遊技において前記特定入賞口への入賞が発生して前記特定入賞時演出の実行が抑制された場合であっても、前記特定入賞口への入賞に伴い発生した賞球は前記合計表示手段に反映される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、従来のパチンコ機等の演出と同等の演出を行っているだけでは、遊技興趣の低下を招く虞がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技興趣の低下を抑制することができる遊技機を提供することにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、

遊技領域に発射された遊技球が該遊技領域内の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄を変動表示させる図柄変動遊技を行う遊技機において、

前記図柄変動遊技の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技を実行する当り遊技実行手段と、

前記当り遊技中の演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記当り遊技中は、所定の大入賞口を開閉する単位遊技が複数回行われるものであり、

一の前記単位遊技には、前記大入賞口にN個の遊技球が入賞可能に設定され、

前記演出制御手段は、

一の前記単位遊技においてN + 1個以上の遊技球が前記大入賞口に入賞するオーバー入賞が発生したときにオーバー入賞時演出を実行するオーバー入賞時演出実行手段と、

前記当り遊技中に発生した賞球の合計を所定の演出表示装置に表示する合計表示手段と、を有し、

一の前記単位遊技において前記オーバー入賞が発生した場合であっても、所定状況下では前記オーバー入賞時演出の実行が抑制され、

一の前記単位遊技において前記オーバー入賞が発生して前記オーバー入賞時演出の実行が抑制される場合であっても、当該オーバー入賞に伴い発生した賞球は前記合計表示手段

に反映される

ことを特徴とする。

また、

遊技領域に発射された遊技球が該遊技領域内の始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて図柄を変動表示させる図柄変動遊技を行う遊技機において

、

前記図柄変動遊技の結果として当り結果が導出された場合に所定の当り遊技を実行する当り遊技実行手段と、

前記当り遊技中の演出を制御する演出制御手段と、を備え、

前記当り遊技中は、所定の大入賞口を開閉する単位遊技が複数回行われるものであり、

一の前記単位遊技には、前記大入賞口にN個の遊技球が入賞可能に設定され、

前記演出制御手段は、一の前記単位遊技において前記大入賞口とは別の特定入賞口への入賞が発生したときに特定入賞時演出を実行する特定入賞時実行手段と、

前記当り遊技中に発生した賞球の合計を所定の演出表示装置に表示する合計表示手段と、を有し、

一の前記単位遊技において前記特定入賞口への入賞が発生した場合であっても、所定状況下では前記特定入賞時演出の実行が抑制され、

一の前記単位遊技において前記特定入賞口への入賞が発生して前記特定入賞時演出の実行が抑制された場合であっても、前記特定入賞口への入賞に伴い発生した賞球は前記合計表示手段に反映される

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明によれば、遊技興趣の低下を抑制することができる。